

サービス自己評価

APOLLO忠隈児童発達支援②

環境・体制整備

利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか

は い | 身体を使つての活動には少し手狭だが、落ち着いて活動ができるスペースは確保されている

職員の配置数は適切であるか

は い | 保育士などの専門職が配置されている

事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか

は い

業務改善

業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか

は い

保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか

は い | アンケートをもとに会議を行い改善に努めている

事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか

は い

第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか

は い | 定期的に外部講師を招き評価・改善に努めている

職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか

は い | 毎月、一度は内部研修を行っている

適切な支援の提供

アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか

は い | 定期的にアセスメントをとり、児童発達支援計画を作成している

子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか

は い

児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか

は い

児童発達支援計画に沿った支援が行われているか

は い

活動プログラムの立案をチームで行っているか

は い | 話し合いを行い、活動のプログラムをたてています

活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか

は い | 担当を順番に変えてプログラムが固定化しないように工夫している

サービス自己評価

APOLLO忠限児童発達支援②

適切な支援の提供

子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか

は い

支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか

は い

支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか

は い | 支援終了後には、スタッフが集まり気付いた点や、改善点などの共有を行っている

日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか

は い | 個別支援記録表を作成し記録をとり、その後の支援に役立てている

定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか

は い | 毎月、モニタリングを行い、必要に応じて児童発達支援計画の見直し、変更を行っている

関係機関や保護者との連携

障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか

は い

母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか

は い

医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等の在宅支援のために、地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか

どちらでもない

医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか

どちらでもない

保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか

は い | 移行の際には、今までの支援についての共有の場を設けている

小学校や特別支援学校(小学部)との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか

は い

他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか

は い

保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか

どちらでもない

(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか

どちらでもない

サービス自己評価

APOLLO忠限児童発達支援②

関係機関や
保護者との連携

日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか

は い | 連絡帳や送迎の時に直接、話しをすることで連携をとっている

保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか

は い

運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか

は い | 契約時に伝えている

児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか

は い

保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか

は い | 悩みや相談事があるときには、個別で対応をしている

父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか

は い | 年に数回、保護者交流会を開催することで意見交換や情報共有、保護者同士の連携が図れるように努めている

子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか

は い

定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか

は い

個人情報の取扱いに十分注意しているか

は い

障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか

は い

事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか

は い

緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか

は い | 年間5回 火災、水害、地震などの避難訓練を行っている

非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか

は い

事前に、予防接種やてんかん発作等のこどもの状況を確認しているか

は い

保護者等への説明責任等

非常時の対応

サービス自己評価

APOLLO忠限児童発達支援②

非常時の対応

食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか

は い | 医師や保護者さまの報告により対応している

ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか

は い

虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか

は い | 研修を行うことで一人一人の意識の向上、スタッフ同士で助け合う関係をつくっている

どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか

どちらでもない

サービス自己評価

APOLLO忠限児童発達支援①

環境・体制整備

利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか

は い | 隣接した他事業所も活用している。

職員の配置数は適切であるか

は い

事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか

は い

業務改善

業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか

は い | 定期的に会議を行い課題を共有して改善に努めている。

保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか

は い

事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか

は い

第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか

どちらでもない

職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか

は い

適切な支援の提供

アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか

は い

子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか

は い

児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか

は い

児童発達支援計画に沿った支援が行われているか

は い

活動プログラムの立案をチームで行っているか

は い | 活動の前に会議を開き、役割分担をして協力して行っている。

活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか

は い | 毎月の会議で反省点や良かった点を話し合い、また季節を感じる事が出来る活動をいれて工夫している。

サービス自己評価

APOLLO忠限児童発達支援①

適切な支援の提供

子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか

は い

支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか

は い | 事前の会議を行い支援内容を把握し、役割分担の確認をしている。

支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか

は い | 毎日、活動を振り返り気づいた点を記録し共有している。

日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか

は い

定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか

は い | 毎月、会議を行いモニタリングを行っている。

関係機関や保護者との連携

障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか

は い

母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか

は い

医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等の在宅支援のために、地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか

どちらでもない | 医療的ケアが必要なお子さまは現在いません。

医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか

どちらでもない | 医療的ケアが必要なお子さまは現在いません。

保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか

は い

小学校や特別支援学校(小学部)との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか

は い

他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか

は い | 研修を受け入れていただいたり、要望があれば受け入れる予定です。

保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか

どちらでもない | 今後、計画を立てていく。

(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか

どちらでもない | 今後、計画を立てていく。

サービス自己評価

APOLLO忠限児童発達支援①

関係機関や
保護者との連携

日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか

は い | 送迎の時や、連絡帳などでその日の様子などを共有している。

保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか

どちらでもない | 今後、計画を立てて実施したいと思っている。

運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか

は い | 契約時に説明を行っている。

児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか

は い

保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか

は い

父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか

どちらでもない | 今後、計画を立てて行っていく。

子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか

は い

定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか

は い

個人情報の取扱いに十分注意しているか

は い

障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか

は い

事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか

どちらでもない

緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか

は い

非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか

は い | 毎月、避難訓練を行っている。

事前に、予防接種やてんかん発作等のこどもの状況を確認しているか

は い | 契約時に確認させていただいている。

保護者等への説明責任等

非常時の対応

サービス自己評価

APOLLO忠隈児童発達支援①

非常時の対応

食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか

は い

ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか

は い

虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか

は い

どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか

は い | 保護者様に事前の説明を行っている。